

交通事故ゼロを目指して 高校球児、交通事故撲滅訴え



滋賀県内で交通事故が多発している現状を踏まえ、11月11日(金)に交通事故撲滅を目指す一斉街頭啓発が県内の主要な駅で行われました。

市内では、近江今津駅で、交通安全関係機関や高島高校野球部のメンバーが駅利用者に啓発品を配布するなどして、市内からの交通事故の撲滅を呼び掛けました。

平成23年1月から11月末までに、市内では交通事故が6件発生しています。今年は「交通事故ゼロ高島」を達成するため、より一層の思いやり運転と交差点での一旦停止や左右確認を徹底しましょう。

(交通対策課)

保育園で「火の用心」呼び掛け 防災ダックで楽しく学習



秋の火災予防運動の初日である11月9日(水)に、高島市女性消防団5人が市内4か所の保育園を訪問し「火の用心」の呼び掛けをしました。

団員による防災教育カードゲーム「防災ダック」に園児たちは大喜びし、次々に出されるカードにくぎ付けになりました。団員らも大きな手応えを実感し、今後も市内の子どもたちに「防災の輪」を拡げていきたいと語っていました。

(消防総務課)

第4回子どもの体験活動サポーター養成講座 郷土料理を習得



11月26日(土)、第4回子どもの体験活動サポーター養成講座を開催しました。

郷土料理を伝える活動をされている「女性ネットワークゆう」の青井さんと入江さんから、えび豆・麩めた・丁稚ようかん、そして焼き鯖そうめんを教えてくださいました。

参加されたサポーターは、「これからの体験活動に生かしたい」と熱心に取り組んでいました。調理器具の使い方など、子どもの体験活動で押さえておきたいポイントを学び、充実した活動になりました。

(社会教育課 青少年育成室)

高島市青少年育成大会 青少年の思い、参加者ら聴き入る



11月23日(水)、安曇川公民館ふじのきホールで約160人の参加を得て高島市青少年育成大会を開催しました。青少年善行表彰として桂田誉音さんが表彰されたほか、中学生の「私の思い2011」発表や喜多徹人さんの「子どもをやる気にさせるには」と題した講演が行われました。子どもたちの意見発表や喜多さんの心理学に基づく講演に、参加者の方は熱心に聴き入っておられました。

(青少年育成市民会議)

よえもん道場 里芋収穫、こんにゃく作りを体験



11月5日(土)に行われたよえもん道場では、里芋収穫とこんにゃく作りを体験しました。里芋が土の中でどのようにできているのか、こんにゃくは何かからできているのかなど、はじめて知ることばかりで、子どもたちにとって貴重な体験となりました。収穫した里芋と手作りこんにゃくは、12月10日(土)の藤樹学習の一環で芋炊き調理に使いました。

(青少年育成市民会議)

青少年育成指導者等研修会 地域教育力の大切さを再認識



10月30日(日)、藤樹の里文化芸術会館で、やんちゃ和尚こと廣中邦充さんをお迎えし、青少年育成指導者等研修会を開催しました。笑いあり、涙ありの実体験を交えながらのお話は、地域の教育力の大切さを再認識する講演でした。また、当日は東日本大震災の募金活動を行い、寄せられた義援金26,760円を日本赤十字社へ送りました。

(青少年育成市民会議)

ミシガン州友好親善使節団、高島市来訪 ヘスさん夫妻、高島で交流深める



滋賀県と姉妹都市提携を結んでいるアメリカ合衆国ミシガン州から、姉妹都市交流事業として15人の友好親善使節団が滋賀県を訪問され、そのうち2人の方が11月11日(金)から16日(水)まで、高島市でホームステイされました。

市を訪問されたのは、ジェームズ・ヘスさん、アイバ・カツツ・ヘスさんご夫妻で、11日(金)には市役所を表敬訪問。旧マキノ町と姉妹都市提携を結んでいたペトスキー市長からの親書を

西川市長に伝達され、終始なごやかな雰囲気の中で市長と懇談されました。

滞在期間中は、市内観光、今津中学校訪問など、6日間を有意義に過ごされ、市民の皆さんとの交流を深められました。こうした交流が今後も長く続き、ますます友好の輪が広がっていくことを期待しています。

(市民活動支援課)

高島市農業施策等に関する建議 農業委員会から市長へ提言



高島市農業委員会では、農業者の公的代表機関として、11月18日(金)に「高島市農業施策等に関する建議」

を市長に提出しました。

農業委員会では、3つの専門分科会を設け、刻々と変化する農政問題とその解決策を調査・研究し、「建議」として取りまとめ、毎年市長に対し提言をしています。

今年は、「担い手の育成・確保」「遊休農地対策」「有害鳥獣駆除」「地産地消が可能な特産品の掘り起こし」など、多岐にわたる政策提言を行いました。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

(農業委員会事務局)

農政懇談会を開催 農業発展に向け意見交換

高島市農業委員会では、11月5日(土)に、西川市長、石田・清水両県議会議員、大西市議会議員、川端総務大臣須藤秘書を招き、市産業経済部長・次長の出席のもと、農政懇談会を開催しました。

懇談会では、本市農業の持続的な発展を図るため、「営農組織立ち上げの推進」「獣害防止柵の管理」「地産地消の早期取り組み」などについて意見交換を行いました。

(農業委員会事務局)

